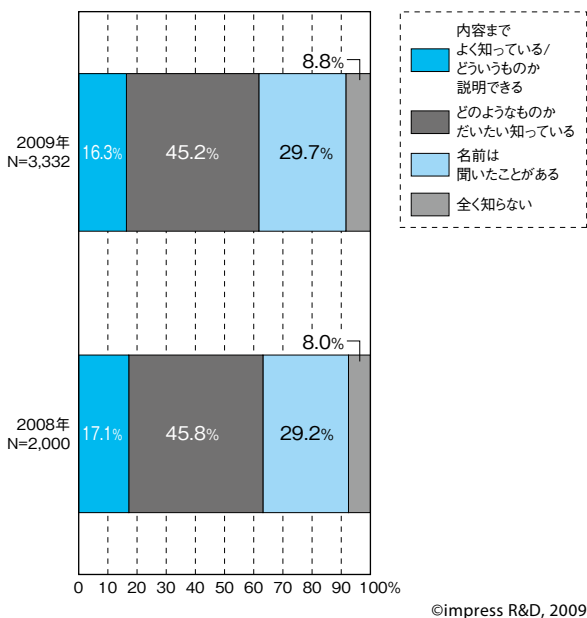


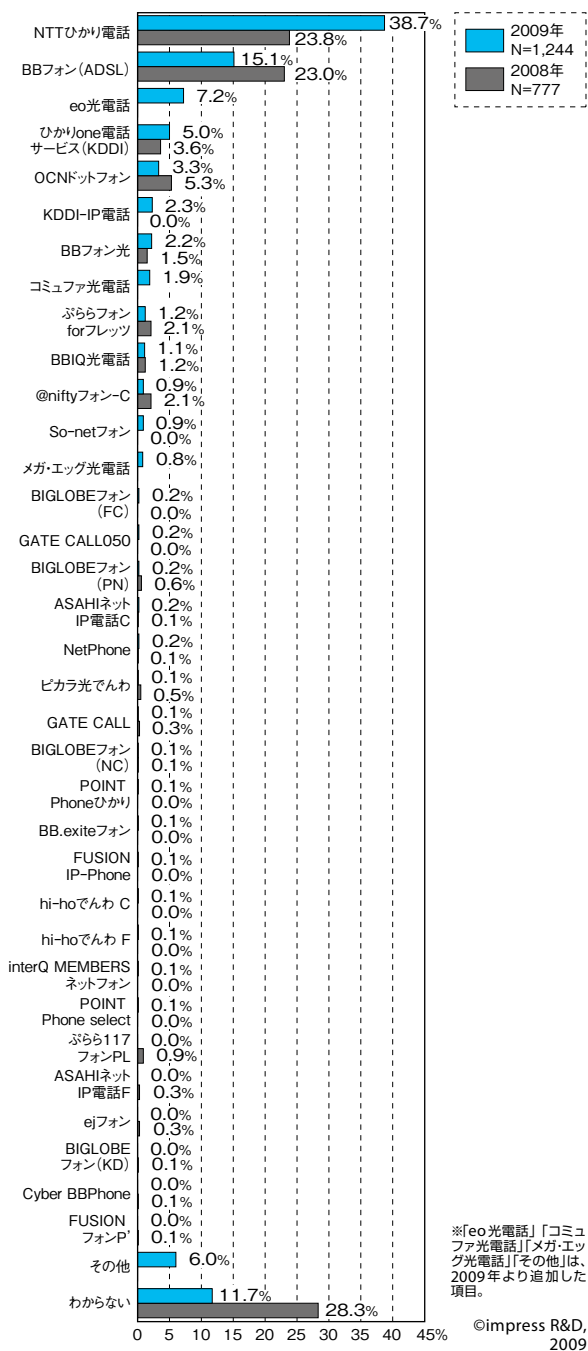
NTT ひかり電話の利用者が大きく増加

IP電話の認知度、利用率ともに昨年からほとんど変化は見られない。光(FTTH)やNGN利用者は、半数超がIP電話を利用している。利用している通信回線でADSLのシェアが低下し、光(FTTH)のシェアが上昇していることを反映し、「NTT ひかり電話」のシェアが大きく上昇、「BBフォン」のシェアが大きく低下、それぞれの代表的なIP電話サービスの比率が変化している。

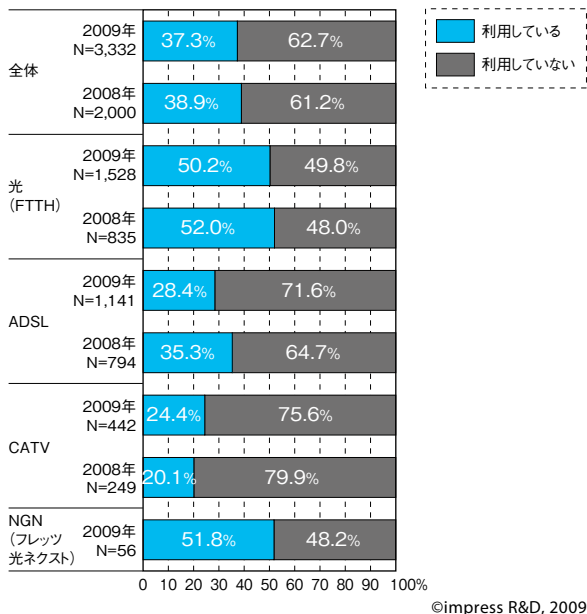
資料7-11-1 IP電話の認知度[2008年-2009年]



資料7-11-3 現在利用しているIP電話サービス会社(単一回答)[2008年-2009年]



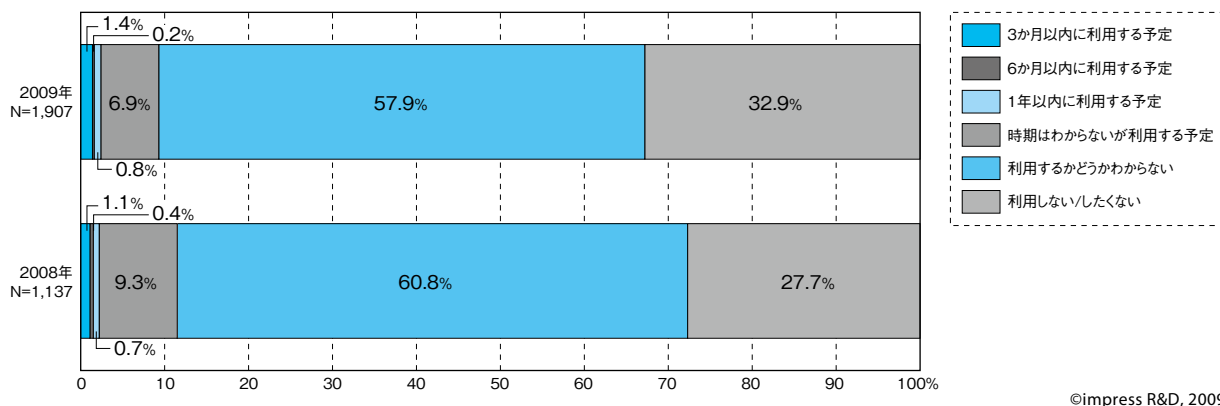
資料7-11-2 IP電話の利用状況[接続回線別][2008年-2009年]



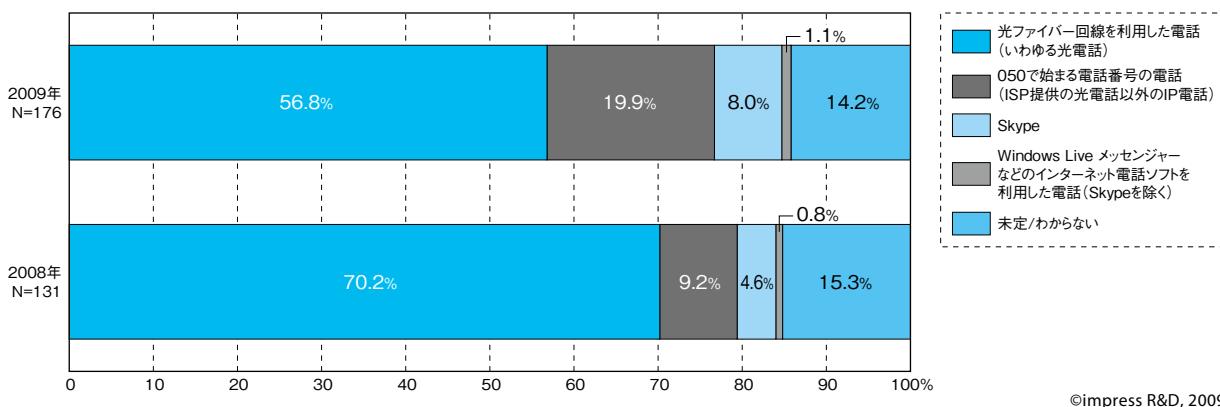
非利用者のIP電話利用意向はさらに低下

非利用者におけるIP電話利用意向は昨年より2.2ポイント低下の9.3%である。利用しない理由では「固定電話(家の電話)はあまり使わないから」が4割超となり昨年より増加している。携帯電話を中心に利用している世帯など、必ずしも固定電話を必要としない世帯も増加しているとみられる。

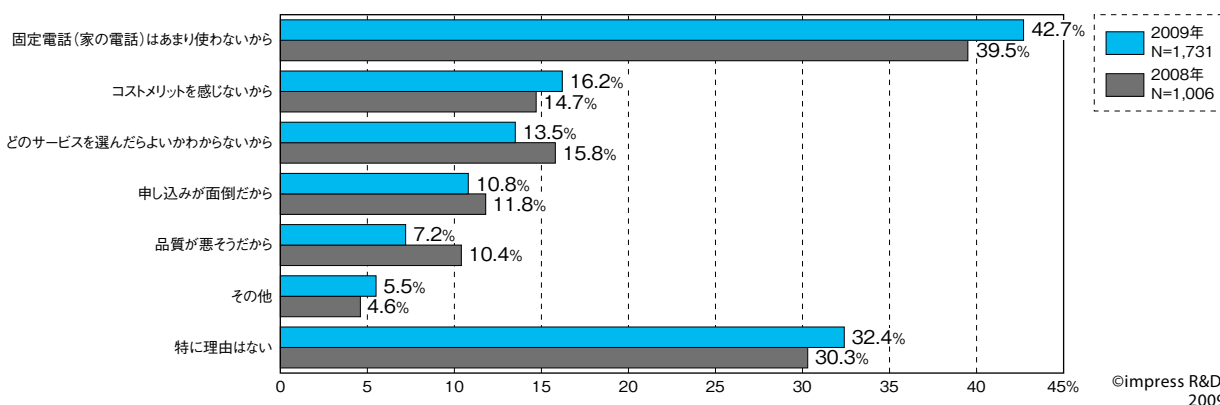
資料7-11-4 非利用者のIP電話の利用意向 [2008年-2009年]



資料7-11-5 IP電話導入予定者のサービス種別 [2008年-2009年]



資料7-11-6 IP電話の非利用理由(複数回答) [2008年-2009年]





[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容（技術解説、データ、URL、名称など）は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者（執筆者、写真・図の作成者、編集部など）が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元（株式会社インプレスR&D）などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D（初期は株式会社インプレス）と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接的および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp